



令和6年度 八頭町立郡家西小学校

学校経営方針

校訓 至剛

学校教育目標

心と体のつよい子供の育成
～明るく楽しくて、人と人がつながる学校～

こんな子供をめざします

- 少し高いめあてを持ち、一生懸命がんばる子供
- 学ぶことに喜びを感じ、自分を高めようとする子供
- 自分で考え自分で判断して行動する子供
- 自分も人も大切に、自分を支えてくれる人・もの・ことに感謝できる子供

徳

■よりよい人間関係を築ける子供

- ◆あいさつの徹底（気持ちの良いあいさつや返事）
- ◆人の善意に気づき、感謝の気持ちを具体的に持てる活動の推進（「ありがとう」がこだまする学校）
- ◆人権教育に視点を置き、協力的・親和的・相互関心の高い集団づくり
- ◆社会的自立をめざした特別支援教育の充実と豊かな交流学習の推進
- ◆全職員の共通理解のもと、いじめの未然防止及び早期対応、不登校児童への適切な支援や対応の充実（チェック・アンケート等）

知

■自ら考え学び合う子供

- ◆主体的な学びの姿勢の重視
- ◆「気づく楽しさ」「知る楽しさ」「考える楽しさ」と、「ワクワク感」のある授業の創造
- ◆「解き方」「結論に至る過程」を重視する活動のある授業の工夫
- ◆対話的な学習と発展的な学習の推進
- ◆授業改善のためのICT機器の有効活用
- ◆児童の実態に応じた少人数指導等の推進（支援を要する児童への支援・発展的な学びの保障）
- ◆授業と連動した主体的な家庭学習の充実
- ◆世界を広げる読書の奨励

体

■たくましさ、しなやかさのある子供

- ◆好きでも嫌いでも、楽しくても苦しくても何事にも全力で向かえる「ねばりっ子」の奨励
- ◆「一生懸命」活動する子供が認められる集団づくり
- ◆共に伸びるために互いに励まし合ったり、感謝の気持ちを表現したりできる場の設定
- ◆体を鍛えると共に、運動の楽しさを味わわせる活動の充実
- ◆生活の基本をもとにした、基本的生活習慣の定着
- ◆「立腰」の徹底

令和6年度 特色ある学校づくり

- コミュニティ・スクールとしてのよさの創造
- 総合的な学習としてのマージングの構築と継続
- 児童間トラブル、生徒指導上の問題に対する未然防止と迅速な組織的対応
- 校内研究「特別活動」、校内研修、初任者・若手育成及びリーダー育成

小中連携

小中連絡会
新入生体験入学
八頭町教育会
ほか

小高連携

新体カテスト
青少年健全育成会議
ほか

こんな職員をめざします

- 子供の人権を尊重し、親身に接する、子供に寄り添える職員
- 子供の将来の自立を見据えて指導・支援し、希望を与えられる職員
- 指導力の向上に努めると共に、子供を「やる気にさせる」職員
- 誠実・公平で、冷静に判断し、時にはしっかり子供を叱れる職員
- 組織の構成員としての自覚を持ち、協働できる職員
- 保護者や地域から信頼され、連携して子供を育てようとする職員
- 働き方改革に努め、心身共に健康な職員

家庭とともに

- PTA活動 ■参観日・学年・学級懇談 ■学校行事 ■親子会
- 個別懇談・教育相談 ■学校・学年だより ■HP、マチコミ

保小連携

保小連絡会
年長児との交流活動
新入児体験入学
運動会・保育所行事
ほか

関係機関連携

県教育委員会・八頭町
地教委・みどりヶ丘教室
特別支援学校・警察
児童相談所・各医療機関
消防署
ほか

地域とともに

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)、ゲストティーチャー、公民館、人権啓発センター、やずっ子学習会、町図書館、学校支援ボランティア、読み聞かせ、スポーツ少年団、放課後児童クラブ ほか